

藻かけ



へら研阪神クラブ会報

平成二十五年 四月号 No472

発行〒6660024 川西市久代1丁目5番42号
(株) クシ口内 へら研阪神クラブ

TEL 07-7597023 FAX 072598615

Photo 郷田 満、滝沢 享、稲森 豊、明石 徹、藤井秀和 編集 滝沢 享 稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘

三月例会

滝沢 享

三月十日(日)、兵庫県有加古川水系にて
会員35名とオープン参加2名の参加を得
て開催した。

午前6時30分、加古川大堰右岸下流河
川敷駐車場に集合。稲森会長の挨拶、郷田
理事長よりオープン参加の田中猛公さん、
三根嗣音さんが紹介されました。

続いて競技方法の説明と最近の釣況報告
があり、水管橋右岸で尺二寸級を混じえ数
枚、池尻橋右岸高圧線下でも数枚の釣果。

美囊川別所橋付近は工事があり釣れてい
なかったとの事。

フリーでの入川で各自目指すポイントへ
と向かい、釣果のあった水管橋右岸、集合
場所下とその下流の溜まりに多くの会員が
入川した。どのポイントも喰い渋り、溜ま
り、水管橋も1〜2枚の釣果で昼前に寒冷
前線が通過し、天候が急変。強風・雨・気
温の低下とますます釣りづらくなり、1枚
のへらを釣るのに悪戦苦闘。

午後4時検寸終了。

加古川山陽道左岸上流に入った私、滝沢
が、最長寸40・3cmと良型を釣り優勝。

2位の加藤さん、3位の井上さんは美囊
川別所橋で、それぞれ良型を釣り入賞した。

釣果率51%。



加古川・水管橋左岸の瀬野さん 午前中は穏やかな天候だったが、この後に急変！

二月例会成績表 (ヘラブナ二尾長寸)

優勝	滝沢 享	79.1cm	450点
2位	加藤 仁	77.8cm	440点
3位	井上 裕之	76.0cm	430点
4位	郷田 満	75.2cm	420点
5位	森田 定美	74.4cm	410点
6位	北尾 博之	74.4cm	400点
7位	田中 秀雄	72.7cm	390点
8位	川上大二郎	72.5cm	380点
9位	板東 英昭	72.2cm	370点
10位	脇阪 博蔵	71.3cm	360点
11位	伊藤 規行	71.0cm	350点
12位	山本 真一	70.7cm	340点
13位	明石 徹	69.7cm	330点
14位	大橋 充	69.2cm	320点
15位	藤井 秀和	68.4cm	310点
16位	田路 秀一	39.5cm	300点
17位	高木 勇作	37.5cm	290点
18位	白井 良紀	36.0cm	280点
19位	三根 嗣音	35.5cm	(オープン参加)

(以下参加点100点)

杉山 健一、川村 静香、熊田 智文、
 鈴木 誠司、佐藤 忠純、山本 尚美、
 藤井 栄子、谷名 正博、元吉 茂司、
 岡田 寿夫、松下 英樹、瀬野 利夫、
 藤田 武、三木 修、山本 勉、
 岡 修司、稲森 豊

(オープン参加)

田中 猛公

山陽道左岸上流の森田さん



集合場所下流の溜まり・藤井夫妻

三月例会風景

森田さんも午後の地合いでの釣果

オープン参加の三根君
今日は釣ったよ！



池尻橋下流高圧線下で
脇阪さん



美形のヘラも釣れた！



優勝者 滝沢 享
 今月は加古川での例会という事で、個人での参加となりました。とは言うものの、なぜかいつものメンバー田路さん、森田さんと同じ釣り場になり竿を並べている事ばかりです。さて今回は？どうなるかと思っていました。が、あまり釣れていない様で、僅かな情報を頼りに同じ方向を向いてスタートしました。上流方向に行き、山陽道を越えたところで加古川の堤防へと出て様子伺う。このポイントは以前から知っていましたが、水が澄んでいる場



先月優勝者 川上大二郎さん

合が多く、また増水時には釣りにならない程流れが速い本流です。昨日、K会のFさんが覗いた所、モジリが頻繁にあったようですが、今日は川の真ん中で1回モジリがあるだけで、静寂そのもの。ここで3人で思案し、昨日モジリがそれだけあったなら、きっと魚はいる筈と言う事で竿を出して見る事にしました。少し濁りが入っており、護岸部に田路さん、森田さんが入り、私は少しかみ手の岩場に入りました。竿は流れが18尺付近であったので少し短めの16尺を出し、水深を計ると約2m。

今日の天気予報では正午前後に前線が通過し、雨が降るとの事なので、それまでに何とか釣果を得ようとすぐにエサ打ちを始める。下流へ流れたり止まったりで、オモリを付けて止める程でもないのでバランス仕掛けで十分。小1時間エサ打ちを繰り返すが全く反応なし、携帯電話のメールが鳴ったので見ようとした時に1節のアタリが。竿から手を離していたので間に合わず（よくあるパターンです）。すぐに打ち返すがウキは無反応。効き、優勝出来ました。

そうこうしているとアタリがあり合わすとハリス切れ。その後釣れたのがマブナで、1月、2月の例会もハリス切れやバラシ、せっかく釣れてもマブナと良いとこなしで終わってしまった、またその繰り返しかと脳裏を過ぎる。

しかし、暫くして釣れて来たのが40・3cmのヘラで、今年の月例会で初めての釣果でひと安心。アタリは遠かったのですが、その後2枚追加した頃に雲行きが怪しくなり出したので、車へ戻り早い昼食を摂っていると、突風と横殴りの雨が降り出しました。当初の目標通り何とか昼までに釣果を得ることが出来ました。午後からしも手に替わって来た森田さんにも午後2時頃から地合いが出て3枚の釣果がありました。最初に釣れた40cm上が

3月例会 加古川水系 上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ	釣り方	釣果
優勝 滝沢 享	16尺	1.5号	1号	上9号 下7号	上 マツシ、新B、フツツバ イグダー 下 新べらグルテン、α21	水深2m 床	5枚
2位 加藤 仁	22尺	2号	0.8号	上10号 下10号	上下とも いもグルテン α21	水深1.2m 片キン	3枚
3位 井上裕之	25尺	1.5号	0.6号	上10号 下8号	上 新B、ダソゴ夏床、プログラム 下 わたグル、いもグルテン	水深1.2m ドボン	3枚
4位 郷田 満	21尺	1.2号	0.8号	上9号 下9号	上下 わたグル、α21、 グルテンLL	水深2.5m ドボン	3枚
5位 森田定美	15尺	1.2号	1号	上6号 下5号	上 尺上、バラケG 下 新べらグルテン、いもグルテン	水深0.8m 床	3枚

大型釣り研究会(親睦会)

三月三十一日(日)、午前6時30分、七区調整池互譲橋左岸に集合。七区調整池及びその周辺の河川に於いて、ゲストの高尾秋慶さん、三根嗣音さんを含む23名で開催。

稲森会長の挨拶、郷田理事長より競技方法の説明で、今回は大型釣り研究会という事もあり、検寸対象が36cm以上のヘラブナ一尾長寸とした。

前日の様子が郷田理事長よりあり、七区調整池、倉敷川、四番川は不調で、丙川で夕方の地合いで型は小さいが数枚釣れたとの事。

フリーで入釣し、七区調整池、倉敷川に入るが芳しくなく、午後から風が出て七区調整池左岸漁港のかみ手でアタリが出だして40cm上が数枚釣れた。

四番川の上流では少しハタキが見られ、35cm〜39cmが十数枚釣れた。

午後4時検寸終了。

七区調整池左岸漁港かみ手に入った栗原さんが優勝。2位、3位も同所に入った杉山さん、高木さん、山本勉さんが入賞。倉敷川・彦崎付近に入ったゲストの高尾秋慶さんが40cmを釣り入賞した。丙川、妹尾川は型が小さく、検寸対象が36cm以上という事で、十名に釣果があった。



表彰風景・ 優勝者 栗原さん

優勝	栗原	天高	42.0cm
2位	杉山	健一	41.6cm
3位	高木	勇作	40.2cm
3位	山本	勉	40.2cm
5位	高尾	秋慶	40.0cm
6位	田路	秀一	39.7cm
7位	熊田	智文	39.2cm
8位	森田	定美	39.1cm
9位	山本	尚美	39.0cm
10位	滝沢	享	37.4cm

(以下釣果なし)
 白井良紀、岡田寿夫、伊藤規行、松下英樹、板東英明、明石 徹、大橋 充、郷田 満、稲森 豊、岡 修司、三木 修、川上大二郎、ゲスト・三根嗣音



芦田川の40cm上の美ペラ

広島県・芦田川情報

広島県の石井宏哉さんから芦田川が釣れているよとの情報で、三月二十日の春分の日には稲森会長、郷田理事長、熊田さん、三根君一行が芦田川に釣行しました。

今年是比较的水深の浅い左岸側で釣れている様で、草戸大橋左岸に入川。稲森会長は一時入れパクで42.5cm頭に30枚。郷田理事長も20数枚、熊田さんは41.5cm頭に20数枚。三根君は自己最長の



39.8cm頭に11枚の釣果で全員が二桁釣りで、釣れた魚の中にお腹が赤くなっていたのも数枚いたので、一度ハタキがあった様です。
 左・雨の中、芦田川で良型ペラと格闘中の三根君。自己最長寸39.8cmを持って満足そうです。